

平成22年2月4日
福祉保健局

「東京の福祉保健の新展開 2010」を作成しました ～ 22年度に展開する各種事業について、重点的に取り組む 施策を分野別にまとめました ～

福祉保健局では、「福祉改革」「医療改革」をさらに前進させ、確かな「安心」を次世代に引き継いでいくために、福祉・保健・医療分野の基本方針として策定した「福祉・健康都市 東京ビジョン」（平成18年2月）に基づき、様々な施策を展開しています。

一方、小児科医・産科医等の医師不足を背景とした周産期・救急医療現場の疲弊、食に関する事件事故の多発、昨年メキシコで発生した新型インフルエンザの大流行、未届け有料老人ホームの火災事故、さらには、改善の兆しが見えない経済情勢など、福祉・保健・医療をとりまく環境には、多くの新たな課題が発生しています。

こうした社会環境の変化に迅速かつ的確に対応しつつ、積極的な事業展開を図るため、平成22年度に福祉保健局が実施する施策をとりまとめた「東京の福祉保健の新展開 2010」を作成しました。本書には、重点的に取り組む事業を分野別に掲げてあります。

【分野別の主な取組】

- I 保育サービスの充実により仕事と子育ての両立を支援
- II 介護サービス基盤の充実
- III 障害者の地域生活支援の充実（医療的ケア体制強化）
- IV 低所得者・離職者の生活安定に向けた取組
- V がん対策の充実
- VI 小児救急医療・周産期医療の充実
- VII 新型インフルエンザ対策の強化
- VIII 高齢者の新たなすまい「東京モデル」、 「少子化打破」緊急対策

（問い合わせ先）
福祉保健局総務部企画計理課
電話 03-5320-4019